

# 保健だより

宮城教育大学附属小学校  
令和3年3月23日（火）

新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でしたが、本日無事修了式を迎えることができました。休校から始まり、行事も削減や縮小され、たくさんの制限がある中でしたが、子供たちは心身共に一回りも二回りも大きく成長したことと思います。宮城県では、再度、新型コロナウイルス感染症の感染者が増加しており、独自の緊急事態宣言も出されました。まだまだ不安な状況は続きますが、新年度もしっかりと感染対策をしながら子供たちが安全・安心に学校生活を過ごせるよう配慮して参りたいと思います。



## 令和2年度の保健室利用状況



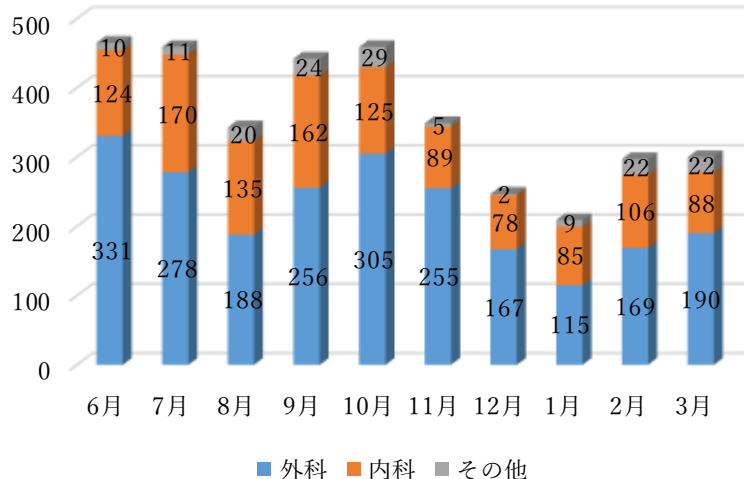
○1年間の保健室利用者は3570名でした。（3月18日現在）

○外科的理由が2254名、内科的理由が1162名、その他が154名となっています。

○外科的理由では、打撲が756名、すり傷が642名と特に多かったです。また、骨折が学校内だけで13名ととても多くなっていました。

○内科的理由では、腹痛が578名、頭痛が435名、悪心が234名となっています。

○今年度の出席停止状況は年間で5名のみでした。インフルエンザの罹患者はいませんでした。



### 保護者の方へ

#### 保健室でお預かりしている薬の返却について

年度末になりましたので、一度、保健室でお預かりしている薬をお子さんを通して返却させていただきます。春休み中に使用期限などを御確認いただければと思います。次年度も保健室へ薬を預ける場合には、再度、「薬保管・医療的援助行為の依頼書」を御記入いただき、御提出いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 保冷材の寄付をいただきありがとうございました

保健室では、打撲や捻挫、突き指など様々なけがの手当てで保冷剤を使用します。しかし、保冷材は使っているうちに破れてしまったり、返却を忘れてしまったりするお子さんもいて消耗品です。そんな中、今年度もたくさんの保冷材の寄付をいただきました。ぜひ、次年度以降も御協力いただければと思います。ありがとうございました。

